



特定非営利活動法人

北秋田ハッピーデリバリー

代表者	佐藤 信子
活動開始	平成24年
構成数	160人(令和3年4月1日)
活動拠点	北秋田市米内沢

【活動のきっかけ】

高齢者世代の閉じこもり・自殺率が急増する中、地域に一人暮らしや日々の生活に不安を抱えている高齢者等が多くいる現実を目の当たりにし、そのような皆様がいきいきと生活するためのお手伝いをしたいと考え活動を始めました。

【活動の内容】

日常生活のサポートをはじめ、病院・銀行などへの外出支援のサポートも行っています。それらの活動を通し、一人暮らしの高齢者の安否確認はもちろん、孤立の解消を図り、地域の活性化、地域福祉に寄与することを活動の目的としています。利用者との会話の多くは、途切れることを知らないくらいです。特に、一人暮らしの方は様々なストレスを抱えられているようで、話を聞くことを支援の一環と捉え取り組んでいます。



また、平成27年から行っている秋田内陸縦貫鉄道の米内沢駅管理業務では、

内陸線の利用促進を図るための取り組みとして、地域周辺から出土した

「笑う岩隅」のオブジェの設置、地元出身の成田為三のPRコーナー、駅周辺のまち歩きマップなどを設置しました。さらに、駅を核とした地域活性化も担っており、駅舎内にはカフェ、地場産の野菜直売、駄菓子コーナーがあり、地域の住民が誰でも立ち寄れる憩いの場を提供しています。

